

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

調査対象：2年生

調査事項

ア 実技に関する調査

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

イ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査）

1 結果と分析

- 男子は、特に反復横跳びの敏しょう性に優れている。
- 女子は、立ち幅跳びのすばやく動き出す能力である瞬発力に優れている。
- 男女とも、20mシャトルランの運動を持続する能力に課題がある。

2 取組についての評価

(1) 保健体育科の学習指導

①効果があった取組

- ・ 友だちとポイントや技のコツを教え合える学び合い活動の設定
- ・ 体の基礎を作るために、毎日の授業で、補強運動の時間を設定
- ・ 本時の目標とそれを振り返る、めあてとまとめの時間と、自己評価ができる活動の設定

②改善を図る点

- ・ 体の基礎作りのための毎日の補強運動を継続して行うこと
- ・ ICT機器を活用してワークシートの工夫を行い、自分で学びたいものを自己選択できるページの作成を行うこと
- ・ さらに生徒自身が主体的に学べ、「できた」「楽しい」を味わうことのできる単元構成を行うこと

(2) 今後の体力向上に対する取組

- ・ 体力テストの結果を定期的に振り返り、自分の体力の課題を捉え、日頃から運動への意識を向上させていく。
- ・ さまざまなスポーツへの関わり方を学習し、スポーツへの関心を高めていく。
- ・ 食事の大切さを保健の授業で指導し、家庭への呼びかけを学校全体で行っていく。